

ジャパントイムズ、CEATEC 2019 にプライムメディアパートナーとして参画 CEATEC 2019 特集号の発行決定

The Japan Times を発行する株式会社ジャパントイムズと CEATEC を主催する CEATEC 実施協議会（一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会の3団体で構成）は、本日、2019年10月に開催する「CEATEC 2019（シーテック 2019）」のプライムメディアパートナー契約を締結したことを発表しました。本年2月、従来の「CEATEC JAPAN」という名称から JAPAN を外した「CEATEC」へと改称するなど、CEATEC はよりグローバルに開かれた展示会への取り組みを強化しています。

ジャパントイムズはプライムメディアパートナーとして、外国人来場者および海外に向けた情報発信を強化したい出展者への CEATEC に関する情報発信支援をおこないます。具体的には「CEATEC 2019 Special（CEATEC 2019 特集）」を10月に発行するなど、英語での情報発信をサポートします。

CEATEC 2019 の会期は10月15日(火)～18日(金)の4日間、会場は幕張メッセ（千葉市）です。

[CEATEC 2019 特集号 概要]

発行日：2019年10月6日(日)（予定）
形態：The Japan Times on Sunday に同梱
部数：50,000部以上（見込み）
内容：CEATEC 2019 の見どころ、出展者の紹介など

[CEATEC 2019 開催概要]

会期：2019年10月15日（火）～18日（金） 10時～17時
会場：幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬2-1）
テーマ：つながる社会、共創する未来
入場：無料（全来場者登録入場制）
主催：CEATEC 実施協議会
一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）
一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）

■ジャパントイムズについて

The Japan Times は日本で最も歴史のある英字新聞社として、1897年の創業以来、日本と世界の英文ニュースを国内外に発信しています。「世界に開く日本の窓」としての役割を果たすべく、政治、経済、文化、社会、そしてスポーツ記事を通じ、日本の現状と世界の動向を報道してきました。世界中の人が利用する「The Japan Times website（www.japantimes.co.jp/）」は、国内最大級の英文ニュースサイトとして、多様で独自性のあるコンテンツを揃えています。

■CEATEC について

「つながる社会、共創する未来」をテーマに、CPS/IoT などのテクノロジーを活用した未来を発信する「Society 5.0 の総合展」です。IT・エレクトロニクス産業をはじめ、モビリティや金融、旅行や住宅など、あらゆる産業・業種における国内外のフロントランナーが一堂に会して、各社の将来ビジョンやビジネスモデルなどの未来の社会に向けた先進的な取り組みを披露しています。2018年は出展者数725社/団体、来場者数15万6,063人でした。詳細は www.ceatec.com をご覧ください。